

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 5年 6月16日更新

事務事業名		都市公園地域型管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	都市建設部	課長名	大塚 勝己
	施策	18	住環境の充実			所属課	都市計画課	担当者名	富田 大貴
	施策の柱	58	公園など身近な住環境の整備とみどりの保全			所属班	都市計画班	(内線)	5264
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	根拠法令	都市計画法・都市公園法・都市公園条例・施行規則		
	一般	8	4	2	10140				
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)				

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	比較的小型な都市公園（主に街区公園）について、地元行政区の自治会等へ、草刈・樹木剪定・消毒・清掃・施設点検等（地域住民でできる範囲での内容）を委託し、公園の維持管理をする事業である。 なお、公園内除草後の草木くずの運搬については、自治会の負担（トラックの手配や処分費の負担等）が過大とならないよう、市が業者へ委託をしている。
【業務の流れ】	委託費積算・委託者選定・契約・打合せ・検査・支払い
【主な予算費目】	需用費（光熱水費）、委託料、使用料及び賃借料
【意見や要望】	公園内でのボール遊びを禁止してほしいなど周辺住民からの苦情も数件ある。 また、ペットの糞やゴミの放置が多く注意喚起の看板や貼り紙の作成要望も多い。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
市内の小規模都市公園(214箇所 令和4年度末現在)の維持管理に必要な光熱水費ほか、快適な公園環境を維持するため、各地元自治会と業務委託により公園の適正な維持管理とみどりの保全を行った。	地元行政区の自治会等へ、地域住民でできる範囲での管理を委託し、公園の維持管理を行なう。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由	
ア 維持管理を行った公園等	箇所	宅地開発に伴う公園数の増加による公園管理委託料の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等公園利用者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
	ア 管理対象公園等数	箇所
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
適正に管理できる安全快適に利用できる	ア 苦情・要望数(小型の都市公園分)	件
*③成果指標設定の理由と5年度目標値設定の根拠 苦情要望への対応件数は管理状況を示す指標であるため		総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	2年度 実績(決算)	3年度 実績(決算)	4年度 目標(当初予算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	6年度 予定	7年度 見込	8年度 見込	
① 活動指標	ア	箇所	191	194	213	213	198	200	202	204	
② 対象指標	ア	箇所	191	194	196	213	198	200	202	0	
③ 成果指標	ア	件	50	50	60	50	60	60	60	60	
投資 入費 量 人件 費	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円				1,200				
		繰入金	千円								
		一般財源	千円	16,247	17,213	18,957	17,355	18,768	20,000	20,500	21,000
	(A) 事業費計	千円	16,247	17,213	18,957	18,555	18,768	20,000	20,500	21,000	
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
	正規職員従事人数	人	3	4	2	4	2	2	2	2	
延べ業務時間	時間	780	1,040	500	790	500	500	500	500		
(B)人件費計	千円	3,075	4,066	1,992	3,006	1,992	1,992	1,992	1,992		
トータルコスト(A)+(B)	千円	19,322	21,279	20,949	21,561	20,760	21,992	22,492	22,992		

事務事業名	都市公園地域型管理事業	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 委託により適正な管理を行っており目標達成はできると考える
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 限られた予算・人員でおこなっており、向上余地はない
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 比較的小型の都市公園の維持管理に特化した事業であり類似事業はない
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 地元区などへ委託しており、専門業者等へ委託発注するよりも事業費は格段に抑えられている状況であるため、労務費等の削減余地はない。削減を図るには、樹木や施設の撤去廃止が必要であるが利用者の利便性を犠牲にすることとなり、また既存公園全体の廃止は難しいため現状維持に努める。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の人員と時間でおこなっている
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 公園は誰もが利用可能であり、公平性は保たれている。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市が管理する施設であり役割分担は適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

地元自治会等に委託し、管理等を適切に行った。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					